

新型コロナウイルス感染に関するご報告

2021年5月13日
社会福祉法人 はるにれの里
理事長 木村 昭一

社会福祉法人はるにれの里が管理・運営しております事業所の一部から、新型コロナウイルス感染者が確認されました。4月27日に経過報告をさせていただきましたが、その後の状況について、あらためてご報告させていただきます。

感染された皆様は治療や療養を終えることができましたので、現時点（5月12日現在）での感染者は0人となっております。

【札幌市自閉症者自立支援センターについて】

2021年4月15日（木）通所利用者の感染が確認されましたが、その後入院治療を終え通常の活動に参加をされています。

【グループホームAについて】

2021年4月18日、21日にそれぞれ感染が確認された入居者2名は入院や療養を終え、現在は通常活動に参加していただいております。また、4月18日に感染が確認された職員も療養を終え、通常生活に戻っています。

【東米里菌床センターについて】

2021年4月15日に感染が確認された後、数名の方が2週間の健康観察となっておりましたが、4月28日から通常生活に戻っています。

【その他】

陽性となった利用者への直接支援に携わっていた職員の中で、1名が陽性となり、保健所の指示で療養し、現在（5月12日）は療養を終え通常生活に戻っています。

これまでの間、保護者の皆様をはじめ、関係する皆様には多大なるご理解とご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本日の時点で感染者は0人となっておりますが、引き続き感染の予防を徹底して参ります。

最後になりますが、個人のプライバシーへ配慮してのご報告となりますことをご了承ください。